

カ ム
発行：NPO法人 翔 夢

2006年 5月25日発行

カ ム ニ テ イ - 翔 夢 N i t y



大阪市平野区平野南3-8-16
ドリームネット内

(06) 6702-9819

NO. 7

http://www.npo-cam.org/
e-mail: nandemosoudan@npo-cam.org

発行責任者：西脇 朗夫
編集責任者：五十嵐康樹

十八年度 NPO法人「翔夢」通常総会開催

一人ひとりを大切にしたい活動を

去る五月二十一日(日) NPO法人「翔夢」の十八年度通常総会が行なわれ、当日は二十名の方が出席しました。総会の冒頭には理事長から情勢報告が行なわれ、四月に施行された障害者自立支援法の矛盾点と対応策、NPO法人「翔夢」の今後の活動方針について提起されました。

この法律を掘り下げていくと、これまで国の責任の元で行なっていた障害者福祉を放棄するものだということが見えてきます。しかし、厚生労働省は「身体・知的・精神の三障害の一元化を行ない、利用者自身が選択して誰もが一律に制度を利用できる利用者本位のサービス体系の確立と障害者の就労促進を図る」と制度の良い面ばかりを語っています。実際には利用料の割負担や、障害程度区分認定の結果が足かせとなってしまう、今まで利用していた制度が利用できなくなったり、作業所や施設に通えなくなるといった状況が起こってしまっています。また、障害程度区分認定は身体状況だけで判断される部分が多く、個々の将来的展望を取り入れた判定にはなりません。

NPO法人「翔夢」は一人ぼっちの障害者無くそうを合言葉に個々の要求に応じた事業に取り組めるよう定款変更を行いました。また、障害の有無に関わらず幅広く無料相談活動を進めるとともに、連携できる団体や作業所と積極的に結びつき、共同関係を構築していきます。

しかし、障害当事者の思いばかりを尊重してい

ても良質の障害者福祉は生まれません。障害者福祉に関わる家族・関係者や健常者の思いも同じように尊重してこそ良質の障害者福祉が生まれるのではないのでしょうか。

総会の中で、NPO法人「翔夢」に関わるすべての人たちが不幸な状況に陥らないよう、一人ひとりを大切に活動

行っていこうということも話され、参加者全員の拍手で承認されました。

これから様々な変化を見せていくであろう障害者福祉にも立場を超えてすべての人が手を取り合えば乗り越えていけるんだと気持ちを新たにできた総会でした。

村上 大二郎

あいさつに代えて

NPO法人「翔夢」 理事長 西脇 朗夫

十七年五月二十七日に設立総会をおこない一年が経ちました。障害者自立支援法のグランドデザインが発表され、障害者福祉の激動と共に歩んだ一年。多くの障害を持つ

方が相談に訪れてくださり、不十分ながらも全力で対応させていただきました。相談に訪れてくださった多くの方は、社会の厳しさや制度の不十分さの狭間で苦しんでおられ、その結果をすべて自分の不甲斐なさ

と嘆いておられました。実は私たちが社会福祉をおこなうものが、広く世間に伝え切れていない問題と、一人ひとりの不幸をみんなの課題として受け止めてこれなかった責任だと思えます。翔夢も今回で七号になり、皆様の思いや一人ひとりで悩んでおられる多くの障害者を持たれた方に少しでも役立つ紙面を目指し頑張っています。また頑張りきれない理事長の私を多くの方が励まし元氣付けられたことは、この法人を運営するにあたって大きな力となりま

退任の挨拶

副理事長 佐々木 康文

皆様に副理事長にご推挙され一年が経ちました。NPO法人翔夢も新たな局面を向かえ、多くの団体と共同関係を結びより良い方向にスタートを切ります。私も副理事というポストを離れ、理事というポストで心機一転活動を開始したいと思います。今後とも翔夢同様ご指導よろしくお願い致します。

した。総会するときも報告させていただきましたが、翔夢の方針としてこれからも障害を持った方やその家族の思いを大切に、法人の取り組みを強化できる一年にしたいと考えています。未熟な点、失礼なところもまだまだ多く、皆様方のご指導ご鞭撻を今後ともよろしくお願い致します。

施設訪問

第3回

西成さつき会作業所

最寄り駅は地下鉄花園

駅を降りて歩き出すとまるで昭和四十年代にタイムスリップしたような景色を見ながら、どこか懐かしい人のふれあいを感じつつ作業所へと向かう。作業所に着くと、見事に街の景色に溶け込んだ建物、施設としてみると「えっ!」と思われる方も多いでしょうが、この街にはこういう作業所がいろいろとあります。中にはいいなと感じます。中に入ると背の高いやや男前?の所長が快く迎えてくれます。少し暗いレトロな内装の中で消しゴムの箱詰め作業をせっせとこなしてい

ます。メンバーの目的は仕事よりは日々の人間関係に重点をおいているようで、午前中は結構相談活動が多く、精神障害を持つメンバーにとつて重要な施設です。だから人間くささが大切で、住居のような作業所がメンバーの精神的な安定を図っているように感じます。働いているメンバーの

が落ちつける環境はとても大切であることを教えられます。

落ち着いた表情を見るとますますそう思えます。作業所といえばついついそこにいるメンバーのことを忘れて仕事中心に進めそうになります。それが以前に障害を持った方が社会に安定して参加できるようにしていく施設でもあり、メンバー

一人暮らしのアドバイス・制度の対応・人間関係の相談・投薬指導など日々メンバーの悩み事に対応します。安定しているときは、軽作業をしながらメンバー全体で楽しむ。それがさつき会のスタンスで、現在進められている自立支援法の理念など無用のようです。精神障害のことを中心に置き、人間くささを売りに頑張って活



西成さつき会作業所

動されています。
入所申し込み、関心のある方は左記にご連絡を!

西成さつき会作業所

大阪市西成区松二一ー五

TEL

(〇六)

六六五二一六七八九

ご利用下さい ドリームネット

ドリームネットでは現在様々な事業を行っています

【シール事業】

「ペッタン子組」というシリーズのシールを制作・販売しています。このシールは文字の読めないお子様や障害をお持ちの方を対象に写真付きの名前シールを一枚三〇〇円で販売しています。また、その技術を使い企業のロゴシールや独自シールも手がけています。

【ホームページ事業】

ホームページの制作、管理等を格安で行っています。詳しくは翔夢のホームページ (<http://www.npo-cam.org/>) をご覧下さい。

【入力作業】

アンケートや会計処理などの入力作業も行っています。

【リサイクル事業】

日用品や食器、その他珍しいものも販売しています。関心のある方は、ドリームネットまでご連絡下さい。

ドリームネット (06) 6702-9819

編集後記

もうすぐ鬱陶しい梅雨がやって来ます。障害のある人にとって雨で外出がしにくくなりますね。汗かきの私にはこの季節が一番苦手です。

今回の翔夢nityは先日行われた総会の様子を掲載致します。Y

会費・募金振込先

郵便振替

口座番号

00980-8-317336

口座名称

特定非営利活動法人 翔夢

三菱東京UFJ銀行 平野南口支店

普通 4636394

特定非営利活動法人 翔夢